

松坡文庫研究会 第十三回講演会

「田辺家の女性たち」

講師 袴田 潤一（松坡文庫研究会代表）

日時 二〇二六年十月四日（日曜日）

十四時〇〇分～十六時〇〇分

会場 鎌倉生涯学習センター きさらぎ館

3階 第5集会室

〒248-0006 鎌倉市小町1-10-5

※ JR鎌倉駅東口から徒歩約3分

参加料 無料



本年四月の松坡文庫研究会第十二回講演会で田辺家の三兄弟、元・至・定を取り上げたのに続いて、「田辺家の人々」の第二弾は田辺家の女性を取り上げます。元は哲学者、至は洋画家として、定はブラジルで商売を営む傍ら日伯交流に貢献した移民として活躍し、多くの資料が残されているものの、田辺家の女性たちについては、良妻賢母として家庭で慎ましく生き、また、早世した者もあり資料が乏しく、それぞれの生涯・為人を正しく描き出すことには困難が伴います。

しかし、幸いなことに夫であり父である田辺新之助（松坡）には、妻や娘、更には孫女について折に触れて詠んだ漢詩が残されています。講演では、田辺家の女性たち（妻鑓、三千・秀・淑・信の四人の娘、孫女の横地武子と田辺嫩）について、松坡の漢詩などの資料を手掛かりにお話したいと思います。

■ 松坡文庫研究会

鎌倉市中央図書館の「松坡文庫」（田辺新之助旧蔵書）、及び田辺新之助その人についての調査・研究を目的に二〇一八年に設立された研究会です。

【参加申し込み方法など】

定員 三十名（申し込み順）

受付開始 二〇二六年九月一日（火）

電子メール又は電話で左記にお申し込み下さい。

電子メールでは件名を「松坡文庫研究会講演会申し込み」とし、本文に氏名・振り仮名・電話番号をご記入下さい。

電子メール chuhib@city.kamakura.kanagawa.jp

電話 〇四六七（二五）二六一一（鎌倉市中央図書館）

※ 新型コロナウイルス感染症の感染防止にご協力下さい。

主催 松坡文庫研究会

共催 鎌倉市中央図書館

後援 図書館とともだち・鎌倉 逗子開成中学校・高等学校